事例：企業内Webサイト 認証DB移行 REST API開発

導入年		2018
ユーザ業種		製造
担当工程	PM	△
	基本設計	△
	詳細設計	○
	開発	○
	構築	○
	導入	○
	保守	○

APIによりスムーズなサイト移行を実現

お客様が運用されている複数の企業グループ内Webサイト (CMSとしてWordPressを利用) ではユーザ毎にコンテンツへのアクセス権限を設定していました。それぞれに異なる認証DBが利用されており、また認証方式もそれぞれ独自実装で、ユーザIDについてメールアドレスと社員番号をベースにしたものが混在している状態でした。

これらのサイトを更新するにあたり、パスワードが暗号化されておりそのままでは移行ができない、認証DBの実装方式がバラバラ、既存コンテンツへの影響を極力抑えたいなど、移行には様々な課題・要件がありました。また、グループ合計のユーザ数は10,000を超え、スケーラビリティに対する要件も提示されていました。

この事例で開発した APIでは以下のことを実現しています。

・ユーザが新サイトにアクセスした際にパスワード再設定を要求し、認証に成功すれば新サイト用認証DB (LDAP)に登録する。その際のIDはメールアドレスに統一する。

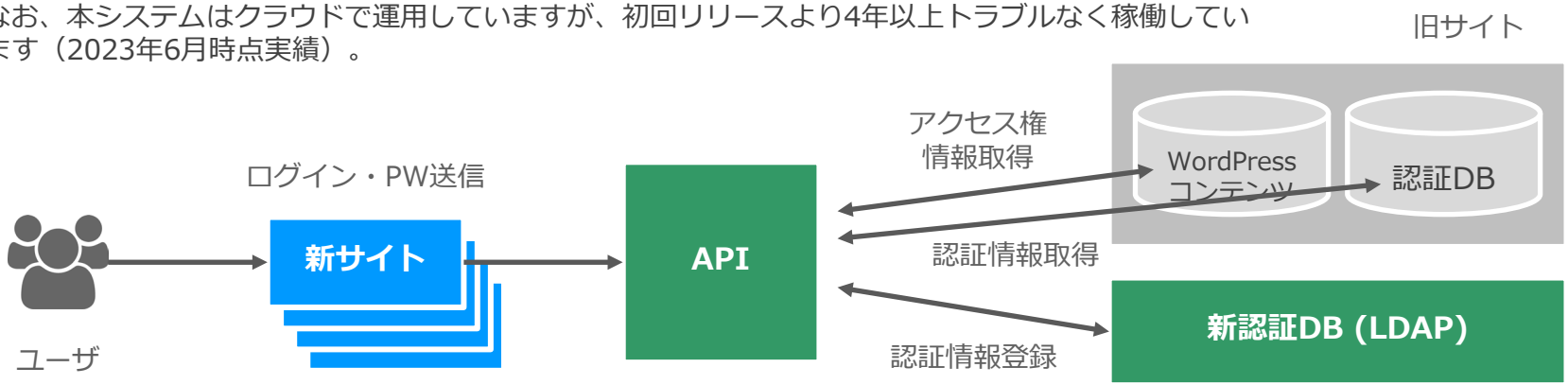
・同時に各ユーザのアクセスできるコンテンツアクセス権限情報を応答HTMLから解析して取得し、新認証DBに登録する。

・WordPress用プラグインと連携し、各サイトへのシングルサインオン (SAML認証) を実現する。

・コンテンツアクセス権限情報を json/csv形式ファイルで一括登録できる。

これにより、サイト管理者/ユーザに大きな負担をかけることなく、かつサービス無停止での移行を実現できました。また、認証DBを分離・独立させることで容易にスケールできる構成となりました。

なお、本システムはクラウドで運用していますが、初回リリースより4年以上トラブルなく稼働しています（2023年6月時点実績）。



Copyright © Nippon Internet Access, Inc.